東芝SD/USB録音ラジオ保証書

持込修理

形名	TY-RHR1		
★お客様	お名前	ふりがな 様	
	ご住所	〒□□□-□□□□	
	電話	市外 市内 番号 呼	
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日 年 月 日から
★ご販売店	住所・店名 電話		

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝エルイートレーディング株式会社
〒101-0021　東京都千代田区外神田1-1-8（東芝万世橋ビル）

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。
また本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
（ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
（ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
（ニ）本書のご提示がない場合。
（ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
（ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝エルイートレーディングサポートセンターへご相談ください。

東芝エルイートレーディングサポートセンター

Panasonic **0120-28-0488**
受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・IP電話など
050-3786-0488（通話料：有料）
FAX
03-3258-0470（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝エルイートレーディング株式会社
〒101-0021　東京都千代田区外神田1-1-8（東芝万世橋ビル）

TOSHIBA

東芝SD/USB録音ラジオ

取扱説明書

形 名

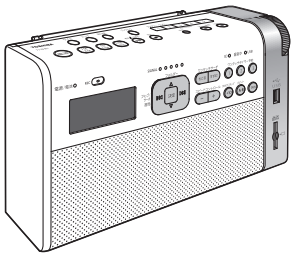
TY-RHR1

ワイドFM

SD HC

USB

MP3 DIGITAL SOUND



お買い上げいただきありがとうございます。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前に**この「取扱説明書」をよくお読みになり十分に理解してください。**
- お読みになったあとは、必要なときすぐに取り出せるように大切に保管してください。

保証書付

- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

日本国内専用
Use only in Japan

目　次

ご使用前に

安全上のご注意……3
SDカード/USBメモリーについて…7
各部のはたらき……8
前面/右側面 ……8
背面……8
前面操作部……9
上面操作部……10
付属品……11

準　備

電源について……12
家庭用電源(AC100V)で
ご使用のとき……12
乾電池(別売り)でご使用のとき……12
日付と時刻を設定する……13
地域を設定する……14

聴　く

共通操作について……15
**SDカード／USBメモリーの
音声を聴く**……16
SDカード／USBメモリー再生中の
操作のしかた……17
いろいろな聴き方……18
プログラム再生……18
リピート再生・ランダム再生……19
A－Bリピート再生……20
ラジオを聴く……21
プリセット登録した放送局を選んで
FM/AM放送を聴く……21
周波数を選んで
FM/AM放送を聴く……21
放送局(受信周波数)を登録させる
(お好み選局)……21
よりよい受信をするために……22
FMステレオ放送の受信について …23
ブックマークを使う……24
ブックマークを登録する……24
登録したブックマークを再生する…24
ブックマークを削除/全削除する …25
外部音声機器を聴く……26

使いこなす

スリープタイマーを使う……27
**SDカード／USBメモリーに
録音する**……28
SDカード／USBメモリーを
準備する……28
ラジオを録音する……29
音声を録音する(ボイス録音)……29
録音したデータを消去する……30
SDカード／USBメモリーを
準備する……30
データの消去……30
タイマー機能を使う……32
タイマー再生(めざまし機能)……32
タイマー録音……35
ワンタッチタイマー予約……38

こんなときには

据え付けについて……39
お手入れのしかた……39
本体のお手入れ……39
故障かな?と思ったとき……40
仕　様……41
保証とアフターサービス……43

安全上のご注意 必ずお守りください

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告 「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。

⚠注意 「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明

中の絵と近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。

中の絵と近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。

もし異常が起こったら

⚠警告

指示

●異常・故障時には、すぐに使用を中止し、ACアダプターを抜く
(異常・故障例)
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- ACアダプターが異常に熱い
- ACアダプターが傷んでいる
- 本体に変形や破損した部分がある

火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

ACアダプターについて

⚠警告

指示

●ACアダプターは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む

●本機の電源スイッチを切っても、内部の電源は完全に切れていないので、万一の事故や故障に備えるために、ACアダプターはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続する

●ACアダプターの刃や刃の取り付け面にゴミやホコリがついている場合は、ACアダプターを抜き、ゴミやホコリをとる

●ACアダプターを取り扱うときは、次のことを守る
- 傷つけない
- 延長するなど加工しない
- 加熱しない
- 引っ張らない
- 重いものを載せない
- はさまない
- 無理に曲げない
- ねじらない
- 束ねない

●ACアダプターをコンセントから引き抜くときは、ACアダプターを持って引き抜く
コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因となります。

禁止

●ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない
火災・感電の原因となります。

⚠注意


指示

●長時間使わないときやお手入れのときは、ACアダプターをコンセントから抜く
火災・感電の原因となります。


禁止

●ACアダプターは付属のもの以外を使用しない
●付属のACアダプターを他の機器に使用しない
火災・感電の原因となります。

ご使用について

⚠警告


指示

●持ち運ぶときは、アンテナをたたみ、ACアダプターをコンセントから抜く
●落としたり、強い衝撃を与えて本体が破損したときは、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く
火災・感電・けがの原因となります。


禁止

●分解・修理・改造はしない
●異物を入れない
●雷が鳴り出したら、アンテナ・ACアダプターに触れない
●通気孔をふさがない
- 壁に押しつけない(背面10cm、左右側面5cm以上の間隔をあける)
- 押し入れや本箱など風通しの悪い所に押し込まない
- テーブルクロス・カーテンなどを掛けない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- あお向け・横倒し・逆さまにしない

火災・感電・事故の原因となります。

⚠注意


禁止

●水滴や水しぶきのかかるところに置かない
●花瓶など液体の入ったものを本機の上に置かない
●本機の上に乗ったり、上に重いものを置いたりしない
●長時間、音が歪んだ状態で使わない
けが・故障・火災などの原因となります。

●ヘッドホンの音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きい音量で長時間聴き続けると、聴力障害の原因となります。

設置について

⚠警告


禁 止

●次のような場所には置かない、使用しない
- 雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所
- 雨、きりなどが直接入り込む場所
- 火のそば、暖房機器のそばなどの高温になる場所
- 直射日光の当たる場所、炎天下の車内　• ホコリの多い場所
- 調理場など油煙や湯気の当たる場所　• 振動の強い場所
- 腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)の発生する場所
- 極端に高温、低温、温度変化の激しい場所
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所
  本機の破損・火災・感電の原因となります。

- 病院内や医療用電気機器のある場所
- 自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近く
- 心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から22cm以内
  本機からの電波の影響で、誤作動による事故の原因となります。

お願い

●近くに置いたテレビの画面に色ズレが生じたり、本機のラジオにテレビからの雑音が入る場合は、本機をテレビから離してご使用ください。

乾電池について

⚠警告


指 示

●電池が正しく交換されていないと、爆発の危険があります。交換には同一または同タイプのものだけを使用する
火災・感電・けがの原因となります。

⚠注意


指 示

●乾電池を取り扱うときは、次のことを守る
- 指定以外の電池は使用しない
- 極性表示とを間違えて挿入しない
- 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない
- 乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない
- 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない
- 本体からACアダプターを抜いた状態で、乾電池を入れたまま長時間放置しない
- 長時間使用しないときは、本体から乾電池を取り出す
- 水にぬらしたり、ぬれた手で触れない
- 直射日光の当たる場所や火の近くなどの熱源の近くに置かない。
  発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。器具についた場合は、液に直接触れないでふき取ってください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- この商品の不具合により再生・録音ができなかった場合や、録音した内容が破損・消去された場合など、いかなる場合においても録音内容の補償および、それに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社にて録音内容の修復や複製、復元などはいたしません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機はすべてのSDカード／USBメモリーに記録されているオーディオファイルの再生を保証するものではありません。

著作権について

- お客様が録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

録音についてのお願い

- 録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前に録音機能のチェック・ためし録りをしてください。

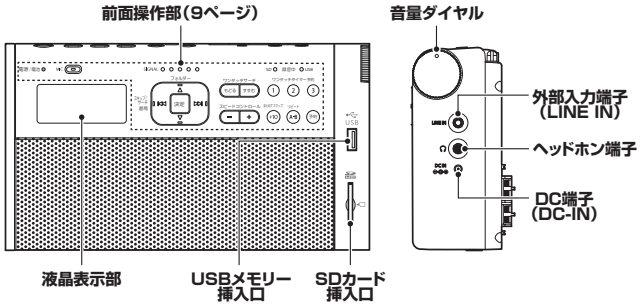
SDカード/USBメモリーについて

- すべてのSDカード、USB機器との接続を保証するわけではありません。
- 本機は、SD規格に準拠したSDカードまたはUSB規格に準拠したUSBメモリーに記録されたMP3オーディオファイルを再生します。
- 著作権保護付きの音楽ファイルは再生できません。
- SDカードは基本的に32MBから32GBまで、USBメモリーは32MBから32GBまでのFAT16またはFAT32に対応しています。FAT12には対応していません。
- デジタルカメラや携帯電話などの画像データの入ったSDカードまたはUSBメモリーは、録音・再生できません。
- マイクロSDカードやミニSDカードは、SD変換アダプターが必要です。
- SDカードまたはUSBメモリーの読み込み時の表示は、総フォルダー数(F)と総ファイル数(T)です。
- 再生可能なフォルダー数は最大256、ファイル数は1フォルダーあたり最大3000です。
- SDカードまたはUSBメモリーを利用する場合は、それぞれの取扱説明書に従ってください。記録状態によっては再生できない場合があります。
- SDカードまたはUSBメモリーに触れる際は、接地された金属などに触れるなどいったん身体の静電気を放出してください。データ消失や故障の原因になります。
- SDカードまたはUSBメモリーでの再生中に振動や衝撃を与えたり、再生中に取り出したりしないでください。データ消失や故障の原因になります。必ず電源を切ってから取り出してください。
- パソコンなど他の機器で作成編集されたSDカードまたはUSBメモリーを再生した場合、フォルダー構成が変わることがあります。
- 反りなど変形したSDカードまたはUSBメモリーは正しく接続されなかったり、取り出せなくなったりするので、使わないでください。
- SDカードまたはUSBメモリーの直射日光の当たる場所での使用は、データ消失や故障の原因になります。
- SDカードやUSBメモリーをぶつけたり、落としたり踏みつけたりなど強い衝撃を与えないでください。
- SDカードまたはUSBメモリーにフォーマットが必要なときは、それぞれ専用のソフトウェアで行ってください。
- 規格団体SDAまたはUSB-IFに認定されていないSDカードやUSBメモリーについては、読み込まなかったり、再生しなかったり、録音できなかったりすることがあります。認定されているSDカードとUSBメモリーには、それぞれの認定マークが表示されています。
- SD／USBデジタルオーディオプレーヤーについては機能や仕様によって読み込み／録音／再生できない場合があります。
- SDカードまたはUSBメモリーは、規格に準拠している東芝製をおすすめします。
- 録音可能時間の目安
  録音フォーマットがMP3、ビットレートが192kbps(固定)の場合、SDカードへの録音可能時間は、次の通りです。

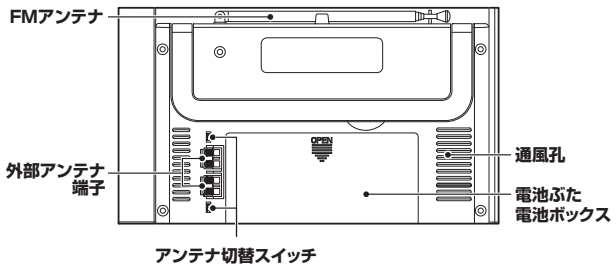
容量	録音可能時間
2GB	約23時間
4GB	約45時間
8GB	約90時間
16GB	約180時間
32GB	約360時間

各部のはたらき

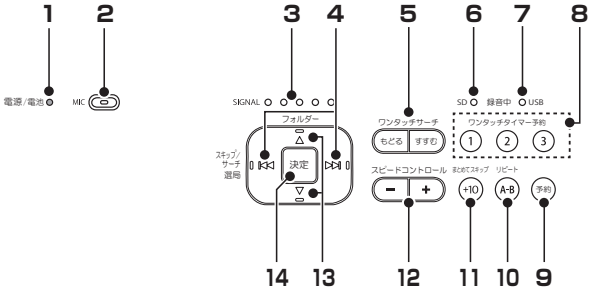
前面/右側面



背面



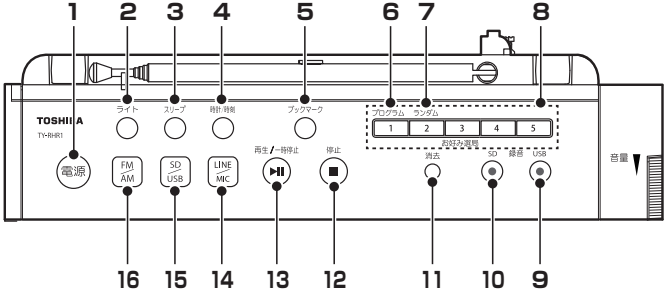
前面操作部



No.	なまえ	はたらき
1	**電源／電池ランプ**	・電源ON で点灯、OFFで消灯する
2	**内蔵マイク**	・音声録音時、ここに向かって話しかけます
3	**信号レベルメーター**	・信号のレベルを5段階で表示する
4	**スキップ／サーチ／選局**	・前の曲や次の曲を聴く(スキップ) ・早送り／早戻しをする(サーチ) ・ラジオの選局をする(選局)
5	**ワンタッチサーチ**	・音楽再生中に3秒戻す(もどる) ・音楽再生中に 10 秒進む(すすむ)
6	**SD録音ランプ**	・SDカード録音時に点灯する
7	**USB録音ランプ**	・USBメモリー録音時に点灯する
8	**ワンタッチタイマー予約**	・予約ボタン(①、②、③)に登録された放送局をタイマー録音する
9	**予約**	・めざまし／録音をタイマー予約できる
10	**リピートA-B**	・リピート再生(特定の区間(A-B))を設定する
11	**まとめてスキップ+10**	・10 曲先(+10)の曲を選択する
12	**スピードコントロール**	・再生中の音楽の速度を変更する
13	**フォルダー／プリセット選局**	・MP3のフォルダーを選択する(フォルダー) ・プリセットしたラジオ局を選択する(プリセット選局)
14	**決定**	・各種設定を確定する

(つづく)

上面操作部



No.	なまえ	はたらき
1	**電源**	・電源を「入」・「切」する
2	**ライト**	・液晶表示のバックライトを「点灯」・「消灯」する
3	**スリープ**	・スリープ再生の動作時間を設定する
4	**時計／時刻**	・時刻を設定する ・長押しで地域設定をする
5	**ブックマーク**	・ブックマークを設定する
6	**プログラム**	・音楽のプログラムを設定する
7	**リピート／ランダム**	・「 リピート再生」／「ランダム再生」を設定する
8	**お好み選局**	・お好みの放送局を登録、選局する
9	**USB録音**	・USBメモリーに録音する
10	**SD 録音**	・SD カードに録音する
11	**消去**	・録音したデータを消去する
12	**停止**	・再生中の音楽、録音を停止する
13	**再生／一時停止**	・音楽を「再生」／「一時停止」にする
14	**LINE／MIC**	・音源を「LINE」（外部入力）に切り替える（LINE） ・音声を録音する（ボイス録音）（MIC）
15	**SD／USB**	・音源を「SD」／「USB」に切り替える
16	**FM／AM**	・音源をラジオ受信にし「FM」／「AM」の放送に切り替える

付属品

・ACアダプター



・保証書付取扱説明書（本書）
・受信周波数一覧表



電源について

家庭用電源(AC100V)でご使用のとき

1 **ACアダプターのプラグを側面のDC端子(DC IN〜)の奥までしっかり差し込む**

- ACアダプターのプラグが途中までしか入っていないと、プラグが抜けやすくなったり、電源が入らないことがありますので、プラグは必ず奥までしっかり差し込んでください。

2 **ACアダプターを家庭用電源(AC100V)のコンセントへしっかり差し込む**

お知らせ

・ACアダプターを長時間使用すると、少し熱を持ちますが故障ではありません。

お願い

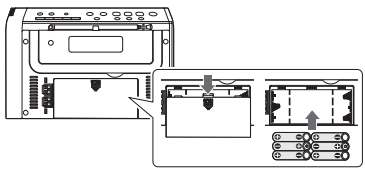
・長時間使わないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

・ACアダプターを抜き差しするときは、(電源)を押して電源を切ってから行ってください。

乾電池(別売り)でご使用のとき

電池ぶたの矢印部分(OPEN)を押しながら図の矢印の方向にスライドさせてはずし、別売の単3形乾電池6 本を図のように入れ、電池ぶたのフック部分を溝に入れスライドさせて閉めます。

- 極性(⊕と⊖)を間違えないように⊖側から図のように入れます。
- ACアダプターが電源端子(AC IN〜)に挿入されているときは、乾電池の電源は切れた状態になります。
- 長期間(1カ月以上)使用しない場合やACアダプターで使用する場合は、乾電池を取り出してください。



乾電池の交換時期は…

- 電池の交換時期になると、電源／電池LEDが消灯します。また、液晶表示部に マークが表示されます。新しい乾電池と6本同時に交換してください。
  そのまま使い続けると、音が小さくなったり、歪んだり、液晶表示が暗くなったり、などの現象を生じます。

お願い

・近くに置いたテレビの画面に色ズレを生じたり、本機のラジオにテレビからの雑音が入る場合は、本機をテレビから離してご使用ください。

・本機は電源を切った状態でも、わずかですがメモリーを保持するための電流が流れています。そのため、ACアダプターを抜いた状態で乾電池を入れたまま長時間放置すると乾電池の消耗が進みます。また、液もれの原因となることがあるため、長期間ご使用にならないときは、乾電池を取り出してください。

日付と時刻を設定する

ご注意

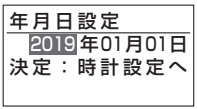
・設定操作は60秒以内に行ってください。何も操作せずに約60秒が過ぎると、それまでの設定操作が無効になります。その場合は、もう一度最初から設定操作を行ってください。

1 (電源) を押す

●電源が入ります。

2 (時計/消灯) を押す

●年月日設定画面が表示されます。



3 (フォルダー ▲/▼) を押して「年」を選び (決定) を押す

4 (フォルダー ▲/▼) を押して「月」を選び (決定) を押す

5 (フォルダー ▲/▼) を押して「日」を選び (決定) を押す

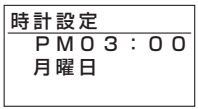
●時計設定画面が表示されます。



6 (フォルダー ▲/▼) を押して「時」を選び (決定) を押す

7 (フォルダー ▲/▼) を押して「分」を選び (決定) を押す

●時刻と曜日が表示され、設定が保存されます。



お知らせ

・電源を切ると、液晶表示部には時刻・曜日・月日が表示されます。

・ACアダプターを抜いたまま2日以上経つと、日付と時刻がお買い上げの状態に戻ってしまいます。もう一度日付と時刻を設定してください。

地域を設定する

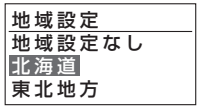
ラジオを受信する地域を設定します。地域を設定するとその地域のラジオ放送局が自動でプリセットされます。
お買い上げ時は地域設定されていません。

1 (電源) **を押す**

●電源が入ります。

2 (時計.時刻) **を長押しして** [決定] **を押す**

●地域設定画面が表示されます。



3 (フォルダー) **を押して「地域」を選び** [決定] **を押す**

●都道府県設定画面が表示されます。



4 (フォルダー) **を押して「都道府県」を選び** [決定] **を押す**

●液晶表示部に**「放送局の登録が完了しました」**と表示され、地域設定が登録されます。

■ 自動時刻補正について

本機はNHK第1放送またはNHK第2放送の時報を検出し、自動で時刻を補正することができます。
毎日午前0:00の時刻に補正が行われます。
自動時刻補正を行うには、以下の条件を満たしている必要があります。

- 時計の誤差が時報時刻の前後3分以内に収まっている。
- 地域が正しく設定されている。
- 自動時刻補正を行う時刻の前後3分間に電源をオフにしている。

ご注意

・以下の場合は、自動時刻補正ができません。
　ラジオの受信状態が悪い場合
　時計の時刻が3分以上ずれていて、処理中に時報音が検出できない場合
・自動時刻補正中に (電源) を押すと、自動時刻補正は停止します。

共通操作について

●本機の電源がONの状態で操作する場合

ボタンの押しかたについて
•押す…短く押して離すことです(2秒未満)。 **•長押しする**…長く押し続けることです(2秒以上)。

電源を入れる	(電源) **を押す** 電源が入ります。 初めて電源を入れると、液晶表示部の上部に**「SD」**が表示されます。 • 2回目からは、最後に使ったモード(FM／AM／SD／USB／LINE／MIC)が表示されます。最後に使ったモードがFMまたはAMの場合は、最後に設定した放送局を受信します。 • 乾電池でお使いのときは、(電源)を2秒以上長押ししてください。
音量を調節する	音量ダイヤルを回し、お好みの音量に調節します。
ヘッドホン(別売)で聴く	**ヘッドホン(φ3.5mmステレオミニプラグ)を側面のヘッドホン端子(🎧)に接続する** • ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は出なくなります。
液晶表示部のバックライトを点灯/消灯する	(ライト) **を押す** • (ライト) を押すたびに液晶表示部のバックライトが「ON」⇒「OFF」⇒「ON」…と切り替わります。 • 乾電池でお使いのときは、バックライトをONにしても約5秒後にOFFします。
電源を切る	(電源) **を押す** • 電源が切れます。液晶表示部には時刻・曜日・月日が表示されます(日付時刻設定時)。 • 乾電池でお使いのときは、電源を切ると約1秒後に液晶表示部が消灯します。

聴く

SDカード／USBメモリーの音声を聴く

SDカードまたはUSBメモリーの音楽を聴きます。一般に、SDカードやUSBメモリーはCDのアルバムに相当するフォルダーと、アルバムの中の曲名に相当するトラックで構成されています。
・本機で再生できるSDカード／USBメモリーについては7ページをご覧ください。

1 (電源) を押す

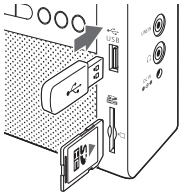
- 電源が入ります。

2 (SD/USB) を押してSDカードまたはUSBメモリーに切り替える

- (SD/USB) を押すたびに液晶表示部が「SD」⇒「USB」⇒「SD」⇒ …と切り替わります。

3 SD カードまたはUSBメモリーを挿入口に差し込む

- SDカードは図のように、挿入口にカチッと音がするまでまっすぐ差し込んでください。
- USBメモリーは図のように、奥までしっかり差し込んでください。
- 液晶表示部に**「読み込み中」**が点滅して、ファイルを読み込みます。
  読み込まれると総フォルダー数と総トラック数が表示されます。



4 (再生／一時停止) を押す

- 再生が始まります。再生中の操作のしかたは、「SDカード／USBメモリー再生中の操作のしかた」を参照してください。
- 液晶表示部にフォルダー番号、トラック番号、経過時間が表示されます。

お知らせ

- SDカード／USBメモリーが接続されていない場合は、液晶表示部に**「SDカードがありません」**または**「USB デバイスがありません」**が表示されます。
- SDカード／USBメモリーに複数のフォルダーが作られているときは、(フォルダー) を押すと切り替えることができます。
- 本機はMP3が再生できます。
- MP3の読み込みは少し時間がかかることがあります。

SDカード／USBメモリー再生中の操作のしかた

再生する	**再生・一時停止 (▶‖) を押す** SDカード／USBメモリーの再生が始まります。 ・フォルダー番号、トラック番号、再生経過時間が表示されます。 ・1曲目から最終曲まで順に再生し、曲が終了すると停止します。 ・レジューム動作時では、前回停止した位置から再生されます。
一時停止する	**再生中に (▶‖) を押す** ・もう一度押すと再生が始まります。
停止する	**再生中に (■) を押す** ・(■) を一度押すとレジューム動作(次回再生時に同じ位置からの再生)となります。レジューム動作を解除させるには (■) を2回押します。
前の曲や次の曲を聴く(スキップ)	**再生中・一時停止中・停止中に スキップ/サーチ (⏮ ⏭) を押す** ・⏮ ⏭ を押すと次の曲へ進みます。 ・再生中に ⏮ ⏭ を1回押すと曲の頭に戻り、2回押すと前の曲に戻ります。 ・⏮ ⏭ を押し続けると早送りになり、⏮ ⏭ を押し続けると早戻しになります。
早送り(すすむ)や早戻し(もどる)をする(ワンタッチサーチ)	**再生中に ワンタッチサーチ (もどる / すすむ) を押す** ・(もどる) を押すと早戻し(3秒前にもどる)になり、(すすむ) を押すと早送り(10秒先にすすむ)になります。
10曲先の曲を聴く(+10スキップ)	**再生中または停止中に【+10】を押す** ・10トラック先の曲が再生されます。
前のフォルダーの曲や次のフォルダーの曲を聴く	SDカード／USBメモリーに複数のフォルダーが作られているときは、フォルダー (▲ / ▼) を押すと切り替えることができます。 **再生中・停止中に フォルダー (▲ / ▼) を押す** ・フォルダー (▲ / ▼) を押すと次のフォルダーへ進み、フォルダー (▲ / ▼) を押すと前のフォルダーに戻ります。
再生スピードを変える(スピードコントロール)	**再生中に スピードコントロール (− / ＋) を押す** ・(− / ＋) を押すたびに +1(110%)→ +2(120%)→ +3(130%)→ +4(140%)→ +5(150%)と再生スピードが速くなり、(− / ＋) を押すたびに− 1(90%)→− 2(80%)→− 3(70%)→− 4(60%)→− 5(50%)と再生スピードが遅くなります。

聴く

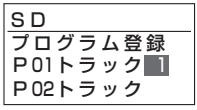
いろいろな聴き方（再生時の共通操作）

プログラム再生

SD/USBモードのとき、あらかじめ設定した曲順に再生することができます。
例：SDの場合

1 停止中に [1 プログラム] を押す

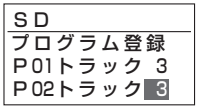
- P01にトラック1を登録するには [⏮▢⏭ スキップ/サーチ/選局] を一度押してから「1」を選んでください。



SDのとき

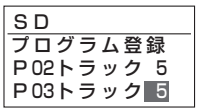
2 [⏮▢⏭ スキップ/サーチ/選局] を押して登録するトラック番号(曲番)を選び [1 プログラム] を押す

- P01が登録(プログラム)され、次のプログラム設定「P02」に進みます。



3 [⏮▢⏭ スキップ/サーチ/選局] を押して次に登録するトラック番号(曲番)を選び [1 プログラム] を押す

- P02が登録(プログラム)され、次のプログラム設定「P03」に進みます。



4 引き続きプログラムを設定する場合は、手順3を繰り返す

- 最大32曲まで登録できます。

5 [決定] を押す

- プログラム設定を確定して終了します。
- 液晶表示部に**「プログラム登録が完了しました」**と表示されます。

6 [⏯ 再生/一時停止] を押す

- P01から設定したプログラム再生が始まります。
- PGM(プログラム再生)番号、トラック番号、再生経過時間が表示されます。

■ プログラム登録の消去をするには

・他の音源を選ぶか電源を切るとプログラム登録は消去されます。
また、SDカード/USBメモリーを取り換えたときもプログラム登録は消去されます。

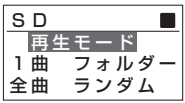
リピート再生・ランダム再生

SD/USBモードのとき、あらかじめ設定した曲(1曲または全曲)を繰り返し再生することができます(リピート再生)。また、全曲を順不同に再生することもできます(ランダム再生)。

・1曲リピート再生中またはランダム再生中は、液晶表示部に「 ↻ 」が表示され、全曲リピート再生中は「A」、フォルダー内リピート再生中は「F」、ランダム再生中は「R」が同時に表示されます。

1 停止中、再生中や一時停止中に [ランダム 2] を押す

●プログラム再生時は「フォルダー」、「ランダム」の再生モードは選べません。



SDのとき

2 [ランダム 2] を押して再生モードを選び [決定] を押す

●[ランダム 2] を押すたびに「1曲」→「フォルダー」(MP3のみ)→「全曲」→「ランダム」の順に切り替わります。

3 停止中または一時停止中の場合は [再生/一時停止] を押す

●選んだ再生モードで再生します。

■ リピート再生／ランダム再生の取消

リピート再生中またはランダム再生中に [ランダム 2] を押して「再生モード」を選び [決定] を押す

・リピート再生またはランダム再生が解除されます。

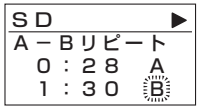
聴く

A－Bリピート再生

SD/USBモードのとき、再生中に聞きたい部分の始め(A点)と終わり(B点)を指定して、繰り返し再生することができます。

1 再生中にリピート開始位置(A点)で (リピート A-B) を押す

●A-Bリピート設定画面が表示されます。



(点滅)

2 リピート終了位置(B点)で (リピート A-B) を押す

●リピートするA-B区間が設定され、リピート再生が始まります。

■ A-Bリピート再生の取消

A-Bリピート再生中に (再生／一時停止) を押す

・A-Bリピート再生が解除されます。

ご注意

・トラックをまたいでの再生はできません。

ラジオを聴く

プリセット登録した放送局を選んでFM/AM放送を聴く

地域設定でプリセット登録した放送局を選んでFM/AM放送を受信することができます。
あらかじめ14ページの「地域を設定する」でプリセット登録を行ってください。
各地域にあらかじめ登録されている放送局については、別冊の「受信周波数一覧表」をご覧ください。

1 (電源) を押す

- 電源が入ります。

2 (FM/AM) を押してFMまたはAM放送に切り替える

- (FM/AM) を押すたびに液晶表示部が「FM」⇒「AM」…と切り替わります。

3 (フォルダー) を押して放送局を選ぶ

周波数を選んでFM/AM放送を聴く

1 (FM/AM) を押してFMまたはAM放送を選び (スキップ/サーチ 選局) を押して周波数を選ぶ

- 押すたびにFMは0.1MHz、AMは9kHzずつ変化します。
- 地域設定で登録されたプリセット放送局と同じ周波数になったときは、放送局名が表示されます。

■ オートスキャン選局するには

手順1で (スキップ/サーチ 選局) を長押しすると、周波数のスキャンを開始し、受信状態の良い放送局を受信すると自動的にスキャンを停止します。

放送局(受信周波数)を登録させる(お好み選局)

よく聴く放送局をFM/AM放送ごとに5局まで、お好み選局ボタンに登録できます。

1 (FM/AM) を押してFMまたはAM放送を選び (スキップ/サーチ 選局) を押してお好みの放送局を選ぶ

2 お好み選局ボタン (1)(2)(3)(4)(5) のいずれかを選び3秒以上長押しする

- 液晶表示部のお好み選局ボタン番号が点滅表示し、放送局が登録されます。

3 他の放送局を登録するときは、手順1～2を繰り返す

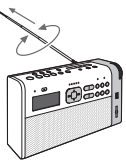
お好み選局した放送局を選ぶ	ラジオを受信しているときに、お好み選局ボタン (1)(2)(3)(4)(5) のいずれかを押す

よりよい受信をするために

受信環境により電波状態が変わります。電波状況が悪いところではうまく受信できないことがあります。窓側など電波状況の良い場所を探してご使用ください。

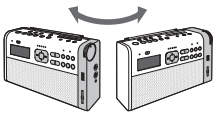
■ FM放送の場合

アンテナを伸ばし、最もよく聞こえる（信号レベルメータが多く点灯する）方向に向けてください。



■ AM放送の場合

バーアンテナが本機に内蔵されています。受信状態が最もよくなる（信号レベルメータが多く点灯する）ように本機の向きを変えてください。

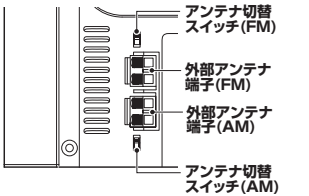


お願い

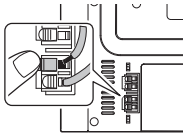
- FMアンテナを取り扱う場合は無理に曲げたり、回したり、無理に収納したりしないでください。アンテナが破損する可能性があります。
- 近くに置いたテレビの画面に色ズレが生じたり、本機のラジオにテレビやパソコンからの雑音が入る場合は、本機をテレビやパソコンから離してください。

■ 外部アンテナを接続する

アンテナや本機の向きを調整してもクリアに受信できない場合は、市販されている外部アンテナ（AMループアンテナ／FMフィーダーアンテナなど）の接続をお試しください。



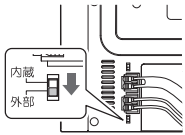
1 外部アンテナ端子のレバーを押しながら、外部アンテナのコードを差し込む(2か所)



例：AMの場合

2 金属部分が確実に差し込まれたことを確認しレバーを離す

3 アンテナ切替スイッチを「外部」へ切り替える



お願い

・外部アンテナは、窓際に設置し受信状態の良い方向を探して設置してください。
・内部アンテナに切り替える場合は、アンテナ切替スイッチを「内部」へ切り替えてください。

FMステレオ放送の受信について

- ステレオ放送を受信すると液晶表示部に**「ST」**が表示されます。受信状態が悪化すると自動的にノイズの少ないモノラルに切り替わり、**「ST」**表示は消えます。
- FMステレオ放送受信時に (停止) を押すと、ステレオからモノラルに切り替えることができます。
- AMステレオ放送には対応していません。

ブックマークを使う

USB/SDファイルにブックマークを登録すると、お気に入りの曲だけを再生することができます。

ブックマークを登録する

1 **メディアをセットし、[SD/USB]を押してブックマークを登録するメディアを選ぶ**

- [SD/USB]を押すたびに液晶表示部が「SD」⇒「USB」⇒「SD」⇒ …と切り替わります。

2 **[再生/一時停止]を押す**

3 **ブックマーク登録したい位置で[ブックマーク]を押す**

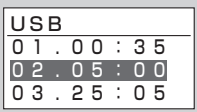
- 再生が一時停止し、液晶表示部に「B」が点滅します。ブックマークが登録されると「B」が消灯し、再生が再開します。

4 **引き続きブックマークを登録する場合は、手順3を繰り返す**

- SD/USBで最大99ポイントのブックマークを登録できます。

お知らせ

・ブックマークは、ブックマークリストに登録され、ブックマークした再生時間が表示されます。



登録したブックマークを再生する

■ブックマーク登録したリストから選んで再生する

1 **ブックマーク登録したメディアをセットし、[SD/USB]を押してブックマークを再生するメディアを選ぶ**

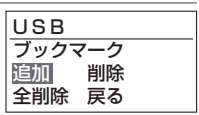
- [SD/USB]を押すたびに液晶表示部が「SD」⇒「USB」⇒「SD」⇒ …と切り替わります。

2 **停止中に[ブックマーク]を押す**

- ブックマークメニューが表示されます。
- 「戻る」を選ぶと前の画面に戻ります。

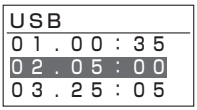
3 **[フォルダ]で「追加」を選び[決定]を押す**

- ブックマーク一覧が表示されます。



4 フォルダー で再生したい再生時間を選択し 決定 を押す

- ブックマーク位置から再生が始まります。
- ブックマーク再生中に フォルダー 選択 押すと、前または次のブックマーク位置から再生します。
- 再生中に 停止 を押すとブックマーク一覧に戻ります。



ブックマークを削除/全削除する

1 ブックマーク登録したメディアをセットし、SD USB を押してブックマークを削除するメディアを選ぶ

- SD USB を押すたびに液晶表示部が「SD」⇒「USB」⇒「SD」⇒ …と切り替わります。

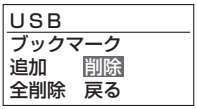
2 停止中に ブックマーク を押す

- ブックマークメニューが表示されます。
- 「戻る」を選ぶと前の画面に戻ります。

<削除する場合>

2-1 フォルダー で「削除」を選び 決定 を押す

・ブックマーク一覧が表示されます。



2-2 フォルダー でブックマークを選択し 決定 を押す

・ブックマークが削除されます。

<全削除する場合>

2-1 フォルダー で「全削除」を選び 決定 を押す

・すべてのブックマークが削除されます。

聴く

外部音声機器を聴く

外部入力端子にφ3.5mmステレオミニプラグ付接続コード(別売)をつないで、携帯電話やデジタルオーディオプレーヤーなどを接続して本機のスピーカーから音声を楽しむことができます。

1 (電源) を押す

- 電源が入ります。

2 外部音声機器の音声出力端子(イヤホン端子、ヘッドホン端子、ライン出力端子)と本機のLINE IN(外部入力)端子を接続する(接続コードは別売)

3 (LINE/MIC) を押して外部入力に切り替える

- (LINE/MIC) を押すたびに液晶表示部が「外部入力 LINE」⇒「マイク MIC」…と切り替わります。

4 本機に接続した音声機器を再生する

- 本機のスピーカーから音声が流れます。

お知らせ

・携帯電話やデジタルオーディオプレーヤーと接続するコードは、φ3.5mmステレオミニプラグ付接続コード(別売)を使用してください。

スリープタイマーを使う

指定した時間が経過すると、自動的に電源が切れます。音楽やラジオ番組を聴きながらお休みになりたいときなどにご活用ください。

1 **聴きたい音源を再生(または聴く)する**

2 **スリープ ◯ を押す**

●液晶表示部に**「スリープタイマー」**と、電源が切れるまでの時間(分)が表示されます。

3 **再度 スリープ ◯ を押す**

●スリープ ◯ を押すたびに、時間表示が **120分** ⇒ **90分** ⇒ **60分** ⇒ **30分** ⇒ **15分** ⇒ **OFF** …と切り替わります。希望の時間を選んでください。

●液晶表示部に「z_{z_z}」が点滅表示されます。

スリープタイマーを解除するには	**スリープ ◯ を何度か押して「OFF」を選択する** 液晶表示部の「z_{z_z}」が消えます。 ・電源を切ってもスリープタイマーは解除されます。
スリープタイマーの残時間を確認するには	**スリープ ◯ を押す** 液晶表示部に残り時間が約4秒間表示されます。

SDカード／USBメモリーに録音する

ラジオの音声をSDカードやUSBメモリーに録音することができます。

SDカード／USBメモリーを準備する

1 (電源) **を押す**

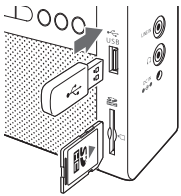
- 電源が入ります。

2 (SD/USB) **を押して録音するメディアを選ぶ**

- (SD/USB) を押すたびに液晶表示部が**「SD」**⇒**「USB」**⇒**「SD」**⇒ …と切り替わります。

3 **SDカードまたはUSBメモリーを挿入口に差し込む**

- SDカードは、ロックを解除してから図のように、挿入口にカチッと音がするまでまっすぐ差し込んでください。
- USBメモリーは図のように、奥までしっかり差し込んでください。
- 差し込んだSDカード／USBメモリーを認識したことを確認してください。液晶表示部に**「SDカードがありません」**または**「USBデバイスがありません」**が表示されたときは認識されていません。また、ファイルが記録されていない場合は**「ファイルがありません」**と表示されます。



お知らせ

- 録音できる音源はSDカードまたはUSBメモリー、ラジオおよび外部入力機器です。
- 録音する前にSDカードまたはUSBメモリーの空き容量を確認してください。
- SDカードまたはUSBメモリーがいっぱいになると自動的に止まります。

ファイルの作成について

- 新たに録音を開始するたびに曲順ごとにファイルが作成されます。
- 音源を切り替えないで録音の停止、録音を繰り返しますと、同じフォルダー内に録音停止ごとに1ファイルとして録音されます。

ラジオを録音する

1 FM/AM を押してFMまたはAM放送を選ぶ

2 録音したい放送局を選ぶ

3 SDカードに録音する場合は SD、USBメモリーに録音する場合は USB を長押しする

- 液晶表示部に「**録音先のメディア**」と「**周波数**」、「**REC**」が表示され、放送されているラジオが録音されます。
- 録音を中止するときは 停止 を押してください。

音声を録音する（ボイス録音）

内蔵のマイクを使って、音声をSD／USBへ録音できます。

1 LINE/MIC を押してMICに切り替える

2 SDカードに録音する場合は SD、USBメモリーに録音する場合は USB を長押しする

- 液晶表示部に「**録音先のメディア**」と「**MIC**」、「**REC**」が表示され、音声が録音されます。
- 録音を中止するときは 停止 を押してください。

ご注意

・内蔵MICの音はスピーカーからは出力されません。イヤホン（ヘッドホン）で確認できます。

録音したデータを消去する

SDカード／USBメモリーに録音したデータを消去します。

ご注意

・消去したデータは元に戻すことはできません。

SDカード／USBメモリーを準備する

1 (電源) を押す

●電源が入ります。

2 (SD/USB) を押してデータを消去するメディアを選ぶ

3 SDカードまたはUSBメモリーを挿入口に差し込む

●差し込んだSDカード／USBメモリーを認識したことを確認してください。液晶表示部に**「SDカードがありません」**または**「USBデバイスがありません」**が表示されたときは認識されていません。

データの消去

■ファイルを消去する

1 消去したいファイルを (スキップ/サーチ/選局) で選び (消去) を押す

●液晶表示部に確認画面が表示されます。

2 (フォルダー) を押して「削除」を選び (決定) を押す

●選んだファイルが消去されます。

●削除を中止するときは、(フォルダー) を押して「キャンセル」を選び (決定) を押してください。

お知らせ

・フォルダー内のファイルがすべて消去されると、そのフォルダーも消去され、以降のフォルダー番号が繰り上がります。

■ SDカード／USBメモリー内のデータをすべて消去する

1 **液晶表示部に総フォルダー数または総ファイル数が表示されている状態で** 消去 **を押す**

- 液晶表示部に確認画面が表示されます。

2 フォルダー **を押して「削除」を選び** 決定 **を押す**

- SDカード／USBメモリー内のすべてのデータが消去されます。
- すべてのファイルが削除されると**「ファイルがありません」**と表示されます。
- 削除を中止するときは、フォルダー を押して「キャンセル」を選び 決定 を押してください。

タイマー機能を使う

現在時刻が設定されていると、タイマー予約による再生とラジオの録音ができます。

お知らせ

- 電源が入っているときは、タイマー機能は作動しません。タイマー予約時間の10分前に電源を切ってください。
- タイマー動作中に中止したいときは電源を切ってください。
- 乾電池でご使用のとき、タイマー機能は作動しません。ACアダプターをつないでください。

タイマー再生(めざまし機能)

指定した日時、時刻に再生を開始することができます。

お知らせ

- タイマー再生は1件のみ登録できます。新たに登録を行うと、設定した内容が上書きされますのでご注意ください。

■ タイマー再生を設定する

1 (電源) **を押す**

●電源が入ります。

2 (予約) **を押す**

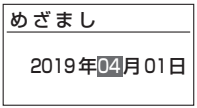
●タイマー予約設定画面が表示されます。



3 (フォルダー) **を押して「めざまし」を選び** (決定) **を押す**

4 (フォルダー) **を押して「1回」または「毎日」、「曜日指定」から設定を選び** (決定) **を押す**

5 タイマー予約する年月日や曜日、時間を設定する



<「1回」を選択した場合>

・年月日設定画面が表示されます。

5-1 フォルダー を押して「年」を選び 決定 を押す

5-2 フォルダー を押して「月」を選び 決定 を押す

5-3 フォルダー を押して「日」を選び 決定 を押す

・オンタイム設定画面が表示されます。

5-4 フォルダー を押して「時」を選び 決定 を押す

5-5 フォルダー を押して「分」を選び 決定 を押す

・オフタイム設定画面が表示されます。

5-6 フォルダー を押して「時」を選び 決定 を押す

5-7 フォルダー を押して「分」を選び 決定 を押す

<「毎日」を選択した場合>

・オンタイム設定画面が表示されます。

5-1 フォルダー を押して「時」を選び 決定 を押す

5-2 フォルダー を押して「分」を選び 決定 を押す

・オフタイム設定画面が表示されます。

5-3 フォルダー を押して「時」を選び 決定 を押す

5-4 フォルダー を押して「分」を選び 決定 を押す

<「曜日指定」を選択した場合>

・曜日設定画面が表示されます。



5-1 フォルダー を押して「曜日」を選び 決定 を押す注)

続けて フォルダー を押して「決定」を選び 決定 を押す

注)複数の曜日を指定するときはこの手順を繰り返す

・オンタイム設定画面が表示されます。

5-2 フォルダー を押して「時」を選び 決定 を押す

5-3 フォルダー を押して「分」を選び 決定 を押す

・オフタイム設定画面が表示されます。

5-4 フォルダー を押して「時」を選び 決定 を押す

5-5 フォルダー を押して「分」を選び 決定 を押す

6 フォルダー を押して再生する音源を選び、決定 を押す

＜「USB」または「SD」を選択した場合＞

・トラック番号設定画面が表示されます。

6-1 フォルダー を押してトラック番号を選ぶ

・トラック番号は1～256まで選択できます。

＜「FM」または「AM」を選択した場合＞

・放送局設定画面が表示されます。

6-1 フォルダー を押して放送局を選ぶ

＜「LINE」を選択した場合＞

・手順7へ進んでください。

7 決定 を押す

●タイマーが設定され、液晶表示部に「**タイマー予約時間**」と「**曜日**」、「⏻」、「**日付**」などが表示されます。

8 電源 を押して電源を切る

●音量ダイヤルで、再生開始時の音量を調節しておいてください。

●オンタイマーの開始時刻約30秒前になると、自動的に電源が入り再生が始まります。

●LINEの場合は、デバイスを再生状態にしておく必要があります。

■ **タイマー再生予約をキャンセルする**

1 電源 を押す

●電源が入ります。

2 予約 を押す

3 フォルダー を押して「めざまし」を選び 決定 を押す

4 フォルダー を押して「キャンセル」を選び 決定 を押す

●液晶表示部の「⏻」が消灯します。

お知らせ

・タイマーの設定内容を変更したいときは、タイマー再生を最初から設定し直してください。

タイマー設定時のご注意

・既存のタイマー設定と時刻が重なる設定をしようとすると**「重複してます」**と表示され予約ができません。

・5分以上ずらすなどして設定時刻が重ならないように設定してください。

※各タイマー設定時間をメモしておくと便利です。

タイマー録音

ラジオ放送をSDカードやUSBメモリーにタイマー録音できます。
タイマー録音は最大10件まで登録できます。地域設定を行うと予約一覧の「01と「02」、「03」に、NHKラジオの「基礎英語1」と「基礎英語2」、「基礎英語3」が自動で登録されます。
登録内容の詳細は、下表を参照してください。

予約番号	録音先メディア	曜日指定	音源	放送局	オンタイム	オフタイム
01	USBメモリー	月、火、水、木、金	AMラジオ	NHK第二	6：00	6：15
02					6：15	6：30
03					6：30	6：45

ワンタッチタイマー予約の制限について

予約番号01、02、03を設定した場合、先行する録音が設定した時刻より早く終了します。

■ タイマー録音を設定する

1 (電源) **を押す**

●電源が入ります。

2 (予約) **を押す**

3 (フォルダー ▲/▼) **を押して「録音」を選び** [決定] **を押す**

4 (フォルダー ▲/▼) **を押して「新規予約」を選び** [決定] **を押す**

5 (フォルダー ▲/▼) **を押して「USB」または「SD」から録音先を選び** [決定] **を押す**

6 (フォルダー ▲/▼) **を押して「1回」または「毎日」、「曜日指定」から設定を選び** [決定] **を押す**

7 (フォルダー ▲/▼) **を押して録音するAMまたはFMを選び** [決定] **を押す**

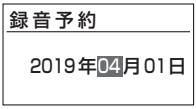
・放送局設定画面が表示されます。

8 (フォルダー ▲/▼) **を押して放送局を選び** [決定] **を押す**

9 録音予約する年月日と時間を設定する

<「1回」を選択した場合>

・年月日設定画面が表示されます。



9-1 (▲/▼) を押して「年」を選び 決定 を押す

9-2 (▲/▼) を押して「月」を選び 決定 を押す

9-3 (▲/▼) を押して「日」を選び 決定 を押す

・オンタイム設定画面が表示されます。

9-4 (▲/▼) を押して「時」を選び 決定 を押す

9-5 (▲/▼) を押して「分」を選び 決定 を押す

・オフタイム設定画面が表示されます。

9-6 (▲/▼) を押して「時」を選び 決定 を押す

9-7 (▲/▼) を押して「分」を選び 決定 を押す

<「毎日」を選択した場合>

・オンタイム設定画面が表示されます。

9-1 (▲/▼) を押して「時」を選び 決定 を押す

9-2 (▲/▼) を押して「分」を選び 決定 を押す

・オフタイム設定画面が表示されます。

9-3 (▲/▼) を押して「時」を選び 決定 を押す

9-4 (▲/▼) を押して「分」を選び 決定 を押す

<「曜日指定」を選択した場合>

・曜日設定画面が表示されます。



9-1 (▲/▼) を押して「曜日」を選び 決定 を押す注）

続けて (▲/▼) を押して「決定」を選び 決定 を押す

注）複数の曜日を指定するときはこの手順を繰り返す

・オンタイム設定画面が表示されます。

9-2 (▲/▼) を押して「時」を選び 決定 を押す

9-3 (▲/▼) を押して「分」を選び 決定 を押す

・オフタイム設定画面が表示されます。

9-4 (▲/▼) を押して「時」を選び 決定 を押す

9-5 (▲/▼) を押して「分」を選び 決定 を押す

10 フォルダー を押して「登録する」を選び 決定 を押す

- 予約一覧画面が表示され、予約を実行する番号にアンダーラインが表示されます。
- 予約を中止するときは フォルダー を押して「キャンセル」を選んでください。予約一覧画面に戻ります。
- 予約をやり直すときは フォルダー を押して「予約する」を選び、手順5に戻って操作してください。

11 電源 を押して電源を切る

- 液晶表示部に「⏻」が表示されます。
- オンタイマーの開始時刻約30秒前になると、自動的に電源が入り録音が始まります。
- 音量ダイヤルで、再生開始時の音量を調節しておいてください。
- タイマー録音中は、電源および録音インジケータのみ点灯します。この時電源ボタンを押すとLCD表示が点灯し音声が出力されます。

■ タイマー録音の設定を確認する

1 電源 を押す

- 電源が入ります。

2 予約 を押す

3 フォルダー を押して「録音」を選び 決定 を押す

4 フォルダー を押して「予約一覧」を選び 決定 を押す

- 予約一覧画面が表示されます。

5 番号を選んで 決定 を押す

- 予約内容が表示されます。

6 【予約】を押し、電源 を押して電源を切る

- オンタイマーの開始時刻約30秒前になると、自動的に電源が入り録音が始まります。

タイマー録音の設定を削除するには	予約内容を表示(手順5)させてから 消去 を長押しする
予約をキャンセルするには	予約内容を表示(手順5)させてから 決定 を押し、フォルダー で「キャンセル」を選択し 決定 を押す。番号の下線が削除され、予約がキャンセルされます。

(つづく)

ワンタッチタイマー予約

タイマー録音の「予約一覧画面」に登録されている、「01」と「02」、「03」の内容を、ワンタッチ操作で予約できます。

例：予約一覧の「01」を予約する場合

1 (電源) **を押す**

●電源が入ります。

予約一覧
01 02 03

2 **ワンタッチタイマー予約ボタン** (1) **を押す**

●タイマー予約の表示が切り替わったら設定され、液晶表示部に「予約マーク」が表示されます。

●「2」を予約する場合は、(2) を、「3」を予約する場合は、(3) を押します。

●オンタイマーの開始時刻約30秒前になると、自動的に電源が入り録音が始まります。

●音量ダイヤルで、再生開始時の音量を調節しておいてください。

予約を削除するには	**キャンセルするワンタッチタイマー予約ボタン(①または②、③)を押し、(消去)を長押しする**
予約をキャンセルするには	**キャンセルするワンタッチタイマー予約ボタン(①または②、③)を押して [決定] を押し、(▲/▼) で「キャンセル」を選択して [決定] を押す。番号の下線が削除され、予約がキャンセルされます。**

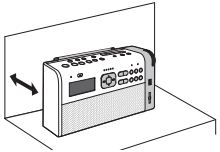
お知らせ

・タイマー録音中は、SDまたはUSBの「録音中LED」のみ点灯し、LCDの表示や音声などは出力されません。(電源) を押すとLCDが表示され、音声なども出力されます。

据え付けについて

■ 台の上に置く場合

丈夫で水平な安定した台の上に置き、転倒・落下しないように防止して据え置きます。



通気孔から10cm以上
離してください。

お願い

- 本体受板は、乾電池を入れたときの本体総質量(約1.0kg)に十分耐えられる構造にしてください。
- 地震などの揺れに対しても、容易に外れて落下することがないようにしてください。
- 本体背面の通気孔をふさがないように10cm以上のすき間をあけてください。

お手入れのしかた

お手入れのときは、本機のACアダプターをコンセントから抜いてください。

本体のお手入れ

柔らかい布でよごれを軽く拭き取ってください。よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

お願い

- ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。また、キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。

故障かな？と思ったとき

症　状	原　因	処置方法
電源関係		
操作を受け付けない	●内部回路が動作していない	→ACアダプターをいったん抜いて再び差し込む
音が出ない	●音量レベルが下がっている ●ヘッドホンが差し込まれている ●音源切り替えがあっていない	→音量レベルを調節する →ヘッドホンをはずす →音源切り替えを合わせる
SDカード、USBメモリー関係		
音が出ない	●SDカードに傷がある	→SDカードを交換する
再生できない	●7ページ「SDカード/USBメモリーについて」に記載されたSDカード／USBメモリーではない	→7ページ「SDカード/USBメモリーについて」に記載されたSDカード／USBメモリーと交換する
録音できない	●7ページ「SDカード/USBメモリーについて」に記載されたSDカード／USBメモリーではない ●空き容量がない	→7ページ「SDカード/USBメモリーについて」に記載されたSDカード／USBメモリーと交換する →十分空き容量のあるSDカード／USBメモリーと交換する
ラジオ関係		
雑音が多く聞きづらい	●電源雑音の影響を受けている ●モーター、蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている ●電波が弱い	→電源プラグの刃向きを差し替える →本機を雑音源から離す →テレビを消す、またはテレビから離す →FMアンテナを調節する →アンテナ切替スイッチを確認する
タイマー関係		
めざましが動作しない	●正しい時刻に設定していない ●再生できないファイルを音源に指定した ●ACアダプターが接続されていない	→時計を正しい時刻に合わせる →再生できるファイルを指定する →ACアダプターを接続する
予約録音が動作しない	●正しい時刻に設定していない ●予約録音時刻に電源が入っている ●ACアダプターが接続されていない	→時計を正しい時刻に合わせる →予約録音時刻が近づいたら電源を切る →ACアダプターを接続する

お願い

●操作中に表示や動作が異常になった場合は、一度 (電源) を押し電源を切ってからACアダプターを外し、しばらくたってから再度ACアダプターをつないで、再度操作してください。
●長時間使用していると一部が多少熱くなることがありますが、故障ではありません。

仕　様

SDカード部	
再生形式	MP3(MPEG-1 Audio Layer 3(～192kbps))
対応メモリー	32MB～32GB　SD、SDHCカード(別売)
再生可能SDカード	SDA規格認定品(Class2、Class4)
USBメモリー部	
再生形式	MP3(MPEG-1 Audio Layer 3(～192kbps))
対応メモリー	USBメモリー(別売)(32MB～32GB)
再生可能USBメモリー	USB-IF規格認定品(USB1.1、USB2.0)
ラジオ部	
受信周波数	FM：76.0～108.0MHz(0.1MHzステップ) AM：531～1710kHz(9kHzステップ)
共通部	
電源	AC100V　50／60Hz 単3形乾電池×6本(別売)
スピーカー	φ4cmコーン型×2
実用最大出力(*)	1.0W＋1.0W(USB／SD／LINE再生時)
入出力端子	外部アンテナ：4Pターミナル端子 外部入力：φ3.5mmステレオミニジャック ヘッドホン出力：φ3.5mmステレオミニジャック SDカード挿入口：SD規格に準拠した入力端子 USBメモリー挿入口：USB1.1、USB2.0、DC5V 0.5A
電池寿命	FM：約10時間　USB／SD：約4時間
最大外形寸法	幅220mm×高さ125mm×奥行55mm(突起物含まず)
質量	約0.7kg(乾電池含まず)
付属品	ACアダプター、保証書付取扱説明書(本書)、受信周波数一覧表

仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
(*)印は(社)電子情報技術産業協会の定める「JEITA規格」による測定値。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

memo

保証とアフターサービス　必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エルイートレーディングサポートセンター

フリーダイヤル **0120-28-0488**
受付時間：365日　9:00～20:00
携帯電話・IP電話など
050-3786-0488（通話料：有料）
FAX
03-3258-0470（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。

補修用性能部品の保有期間

- SD/USB/CD ラジオの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

40 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

□保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

□保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

□修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年　月　日
	お買い上げ店名	電話（　　）

愛情点検

長年ご使用の機器の点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- ○ AC アダプターに傷がある
- ○ 煙が出る
- ○ 変なにおいがする
- ○ その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。